

# 2025 年度 皮膚科 診療マニュアル

2025 年 1 月 31 日

## 1. 診療科目標

1. インフォームドコンセントを守り、患者の理解を得る医療を目指す。
2. 看護師、薬剤師およびコメディカルスタッフと連携し、チームワーク診療を強化する。
3. 地域医療との連携をスムーズに行い、診療協力を努める。

## 2. 診療体制

### A. 入院診療に関する役割と責任体制

#### (1) 医師の責任体制

現体制において皮膚科医師は常勤医 1 名のみであり、入院診療に関する責任を負う。

#### (2) 病棟診療に関する役割と責任体制

現体制において皮膚科医師は常勤医 1 名のみであり、入院診療に関する責任を負う。

#### (3) 治療方針の決定

E にあげた疾患の治療ガイドラインをもとに、常勤医の責任において決定される。

#### (4) 病棟カンファランスの開催と意義

入院患者について医師と病棟看護師等コメディカルスタッフとのカンファランスを以下の目的に不定期で開催する。

- (ア) 患者に対する検査・治療方針の検討
- (イ) 医師・病棟看護師等コメディカルスタッフと患者の病態・情報の共有
- (ウ) 患者・家族の希望・要望を共有し、検討する

#### (5) 退院の決定

E. にあげた疾患の治療ガイドラインをもとに、常勤医の責任において決定される。

## B. 外来診療の主治医および外来診療体制

### (1) 外来診療に関する役割と責任体制

現体制において皮膚科医師は常勤医 1 名のみであり、外来診療に関する責任を負う。

### (2) 治療方針の決定

E にあげた疾患の治療ガイドラインをもとに、常勤医の責任において決定される。

### (3) 入院の決定

E にあげた疾患の治療ガイドラインをもとに、入院の適応を検討し常勤医の責任において決定される。

入院や手術の内容については、インフォームドコンセントを行い、入院前に本人・家族に口頭で説明し承諾を得る。全患者に入院診療計画書を渡し入院の目的、計画を明確に伝え、署名していただく。

#### (ア) 救急入院目的

重症薬疹や細菌感染による急性炎症性疾患、重症帯状疱疹等の患者に対しては緊急入院が必要になる。病態把握のため血液検査、画像検査、皮膚生検などを適宜患者の同意の下に行い、迅速な治療を行う。

#### (イ) 予約入院目的

手術予定患者、負荷試験予定の過敏症患者、水疱症などの自己免疫疾患の精査加療目的患などは予約入院が原則となる。

### (4) セカンドオピニオン

診療にあたっては患者の権利としてセカンドオピニオンを聞く権利があることが保証されている。治療内容についてのインフォームドコンセントに際し、セカンドオピニオンを聞く権利についても説明し、セカンドオピニオンを希望する患者には速やかにセカンドオピニオンのための紹介状、検査資料を用意する。

### (5) 時間外・緊急時の対応

時間外・緊急時には外科系当直医が診療にあたるが、当直医が必要と判断した場合には皮膚科常勤医に相談する。

## C. 検査・手術・治療の説明と同意

手術, 侵襲を伴う処置・検査を行う場合には、それらの内容・必要性・安全性・代替治療等について患者・家族に良く理解できるよう十分説明する。治療方針の決定・計画には患者・家族の意見を尊重し、理解・同意が得られたことは同意書により確認して電子カルテに綴じる。

## D. 倫理的に問題になりやすい事柄に対する対策

- 1) 皮膚科は全身に病変がおよぶことも多く、整容的な問題もあるため、入院患者の入浴後の処置については、プライバシーの保持に十分注意する。  
入院患者の入浴後は、迅速に処置を行う。
- 2) 経過記録として写真による病状の記録が必要であり、その際には本人に説明し承諾を得る。

## D. 皮膚科における代表的疾患の治療ガイドライン

代表的疾患として疾患を下記に挙げる。原則的には各学会より出版されている治療ガイドラインに従う。

### 1 アトピー性皮膚炎、蕁麻疹

アトピー性皮膚炎診療ガイドライン 2018

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/atopic\\_gl1221.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/atopic_gl1221.pdf)

蕁麻疹診療ガイドライン 2018

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/urticaria\\_GL2018.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/urticaria_GL2018.pdf)

### 2 乾癬

乾癬における生物学的製剤の使用ガイダンス

<https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/kansen2022.pdf>

乾癬性関節炎診療ガイドライン 2022

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/dermatol/132/1/132\\_9/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/dermatol/132/1/132_9/_pdf/-char/ja)

乾癬におけるヤヌスキナーゼ(JAK)阻害薬内服(JAK1 阻害薬と TYK 阻害薬)の使用ガイドンス

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/hif01-04\\_guidance.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/hif01-04_guidance.pdf)

膿疱性乾癬(汎発型)診療ガイドライン 2014

<https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/nouhouseikansenguideline.pdf>

### 3 皮膚悪性腫瘍・リンフォーマ

基底細胞がん診療ガイドライン 2021

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/basal\\_cell\\_carcinoma.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/basal_cell_carcinoma.pdf)

頭部血管肉腫ガイドライン

[日本皮膚科学会雑誌第 131 巻第 2 号](#)

乳房外 paget 病診療ガイドライン 2021

<https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/extramammary%20Paget%E2%80%99s%20disease2021.pdf>

皮膚リンパ腫診療ガイドライン

<https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/rinpashu2020.pdf>

メラノーマ診療ガイドライン 2019

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/melanoma\\_GLv2.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/melanoma_GLv2.pdf)

有極細胞がん診療ガイドライン

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/SCC\\_GL2020.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/SCC_GL2020.pdf)

### 4 膠原病

膠原病

SLE: 日本リウマチ学会 全身性エリテマトーデス診療ガイドライン 2019

[https://www.ryumachi-jp.com/kaiin/pdf/guideline\\_sle.pdf](https://www.ryumachi-jp.com/kaiin/pdf/guideline_sle.pdf)

SjS: 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業自己免疫疾患に関する調査研究班 シェーグレン症候群診療ガイドライン 2017 年版

<https://minds.jcqhc.or.jp/docs/minds/Sjogren's-syndrome/Sjogren's-syndrome.pdf>

DM:厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業自己免疫疾患に関する調査研究班 多発性筋炎・皮膚筋炎診療ガイドライン(2020 年暫定版)

<http://www.aid.umin.jp/achievement/PMDMGL2020.pdf>

SSc:日本皮膚科学会 全身性強皮症 診断基準・重症度分類・診療ガイドライン

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/1372907289\\_3.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/1372907289_3.pdf)

BD:日本ベーチェット病学会 ベーチェット病診療ガイドライン2020

## 血管炎

日本皮膚科学会 皮膚血管炎・血管障害診療ガイドライン 2023

<https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/hifukekkannenn2023.pdf>

日本循環器学会 血管炎症候群の診療ガイドライン(2017 年改訂版)

日本内科学会 ANCA 関連血管炎診療ガイドライン 2017

## 5 水疱症

天疱瘡診療ガイドライン

[https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/1372913421\\_1.pdf](https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/1372913421_1.pdf)

類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む)診療ガイドライン

<https://www.dermatol.or.jp/uploads/uploads/files/guideline/bullous%20pemphigoid.pdf>